

再上映決定!

年末の風物詩。
躍動する、歓喜の歌声

第九

上映会

12/19 (日)

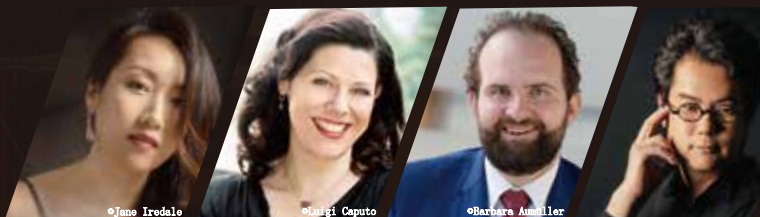
開演 14:00 (開場 13:15)

大和市文化創造拠点 シリウス
1階芸術文化ホール メインホール

国内トップ・オーケストラが「なんとしても芸術の灯を絶やさない」というゆるぎない決意のもと、困難な状況下で挑んだ第九を映像化! 第九演奏全編はもちろんのこと、インタビューや稽古風景も収めた貴重な映像作品です。

ベートーヴェン:

交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付き」



森谷真理 (ソプラノ) ターニャアリアーネ・パウムガルトナー (メゾ・ソプラノ) AJ・グルッカート (テノール) 大沼徹 (バリトン)

料金 ¥1,000 (全席指定・税込)

友の会会員先行(ネットのみ): 2021年10月20日(水) 10:00
一般発売(発売日初日は電話・ネットのみ): 2021年10月23日(土) 10:00

※会員先行は、一般発売日の前日18:00までの受付となります。
※一般発売日初日の窓口販売はいたしません。
※チケットの取扱いにつきましては、10月8日時点の情報です。今後状況によって変更となる場合がございます。最新情報はHP、お問い合わせ先にてご確認をお願いいたします。

お問合せ やまと芸術文化ホール チケットデスク 046-263-3806
大和市文化創造拠点 シリウス 1階ホール事務室 (9:00~18:00) ※年末年始・休館日を除く
<https://www.yamato-bunka.jp/>



読売日本交響楽団
セバスティアン・ヴァイグレ (指揮)

【注意事項】
※本公演は、すべてのお座席を販売いたします。感染拡大状況によっては、変更の可能性がございます。
※未就学のお子様のご入場はご遠慮いただきます。
※車椅子での鑑賞をご希望の方はお電話にてお問合せください。
※公演内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

管弦楽: 読売日本交響楽団
合唱: 新国立劇場合唱団 (合唱指揮: 富平恭平)
収録: 2020年12月18日 (会場: サントリーホール)
予定上映時間: およそ90分

主催: やまとみらい (大和市文化創造拠点等 指定管理者)



常任指揮者
セバスティアン・ヴァイグレ

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。ベルリン生まれ。1982年からベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。2003年にフランクフルト歌劇場でR. シュトラウス『影のない女』を振り、雑誌『オーバングェルト』の「年間最優秀指揮者」に選ばれた。04年から09年までバルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督を務め、08年からフランクフルト歌劇場音楽総監督の任にある。同歌劇場は『オーバングェルト』の「年間最優秀オーケストラ」や「年間最優秀歌劇場」に輝くなど、その手腕は高く評価されている。パイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場、ドレスデン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン放送響、ウィーン響などで活躍している。

おお、友よ このような調べではない！
さらに心地よい歌を
喜びにあふれた歌を 歌おうではないか！

ベートーヴェン 交響曲 第9番 ニ短調 作品125
「合唱付き」歌詞対訳
フリードリヒ・フォン・シラー 「歓喜に寄す」



ソプラノ
森谷真理

欧米と日本で華々しく活躍する歌姫。レヴァイン指揮でメトロポリタン歌劇場にデビューを飾り、リンツ州立劇場の専属歌手を務めた。ライブツィヒ歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパー、シアトル・オペラ、バーゼル歌劇場、フランダース・オペラなどで活躍。19年のヴァイグレ指揮二期会(サロメ)で題名役を歌い好評を博し、同年11月には「天皇陛下御即位を祝う国民祭典」で国歌を独唱。



メゾ・ソプラノ
ターニャ・アリアーネ・バウムガルトナー

力強く豊潤な歌声で世界を魅了するメゾ。2009年からフランクフルト歌劇場専属歌手を務めている。ヘンデルからベルク、ライマンまで幅広いレパートリーを持ち、パイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、チューリヒ国立歌劇場、ハンブルク国立歌劇場、英国ロイヤル・オペラなどで活躍。コンサートでもヴァイグレ、ナガノ、マイスターらの指揮でウィーン放送響、ミュンヘン・フィルなどと共演。



テノール
AJ・グルッカー

“明るく響きわたり、しかも繊細”とニューヨーク・タイムズ紙が評するテノール。フランクフルト歌劇場専属歌手。ヴァイグレ、カンブルラン、ネゼ＝セガンらの指揮で、メトロポリタン歌劇場、グラインドボーン音楽祭、サンフランシスコ・オペラなどで活躍。今年1月、ミルガ・グラジニーテ＝ティラ指揮バーミンガム市響のマーラー交響曲第8番のソリストを務め、絶賛された。



バリトン
大沼徹

気品あふれる歌唱力で活躍する実力派バリトン。五島記念文化賞オペラ部門新人賞。(ウリッセの帰還)題名役でデビューを飾り、(フィデリオ)ドン・フェルナンド、(トスカ)スカルピア、(沈黙)ヴァリニャーノなどを歌う。読響とは、小林研一郎指揮「カルミナ・ブラーナ」、ヴァイグレ指揮の二期会(サロメ)ヨカーナーンなど、これまで多数共演している。二期会会員。

管弦楽：読売日本交響楽団

1962年、日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。現在、セバスティアン・ヴァイグレが常任指揮者を務めている。サントリーホールや東京芸術劇場などで多数の公演を開催するほか、小中学校や病院で演奏するなど、クラシック音楽ファンのすそ野拡大にも地道な努力を続けている。

合唱：新国立劇場合唱団

(合唱指揮：富平恭平)

至高のハーモニーで人類愛を歌う、読響(第九)のベスト・パートナー。新国立劇場で行われる数多くのオペラ公演の核を担う合唱団として活動を展開し、高い評価を得ている。2007年以來、読響(第九)公演に出演。今回は約40名の出演予定。

●チケット取扱い● やまと芸術文化ホール チケットデスク

ネット予約

<https://www.yamato-bunka.jp/hall/> (24時間受付)
〔支払方法〕セブン-イレブン店頭(現金またはクレジットカード)

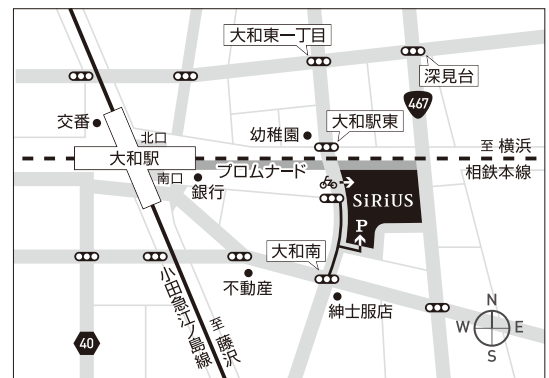
電話予約

046-263-3806 (9:00～18:00) 年末年始・休館日を除く
〔支払方法〕①1階ホール事務室(現金のみ)
②セブン-イレブン店頭(現金またはクレジットカード)

窓口販売

1階ホール事務室 (9:00～18:00) 年末年始・休館日を除く
〔支払方法〕現金のみ

- ※チケットは予約日を含め、8日以内にお引取りください。
- ※公演日8日前から予約されたチケットは、公演日前日までにお引取りください。
- ※手数料はお客様にご負担いただけます。
- ※公演中止を除く、予約後のチケットの変更・取消、ならびに購入後のチケットの変更・払い戻しはできません。



●アクセス● 大和市文化創造拠点 シリウス

〒242-0016 神奈川県大和市大和南一丁目8番1号
<https://www.yamato-bunka.jp/>
小田急江ノ島線・相鉄本線 大和駅から徒歩3分
※駐車場の収容台数には限りがございます。公共交通機関でのご来場をお願いいたします。

●やまと芸術文化ホール 友の会 ● 入会費・年会費無料 ※ご入会はインターネットのみの受付です。

特典：チケットの先行発売など(本公演先行発売あり) <https://www.yamato-bunka.jp/hall/members.php>

